



6年「平和の尊さ」「命の大切さ」を学んだ修学旅行



【平和公園 平和祈念像の前で】

10月20日(木)、21日(金)1泊2日で長崎・佐賀方面に修学旅行に行ってきました。この2日間、子どもたちは自分の目、耳、心でしっかりと感じ、「平和の尊さ・命の大切さ」を学び、学級・学年の絆を深め、周りの人に感謝することができました。修学旅行を通して、6年生は「KKJ」(気づき・考え・実行する)の力を発揮し、龍ヶ岳小学校の「顔」として行動をしました。私がすごいなと思ったことを2つ紹介します。

1つめは、時間を守って、5分前行動がきちんとできたことです。おかげで、時間と心にゆとりがあり、一つ一つの活動が充実したものとなりました。

2つめは、本当に6年生は優しいなと思ったことです。友だちがミスをして、誰一人文句も言わず、待っていました。そんな6年生が学校のリーダーだからこそ、1年生から5年生の人もみんな優しい子なのだと思います。

平和学習で、講師の山川さんが「二度と被爆者をつくらぬ。そのためには核兵器を0にすること」だと言われました。子どもたちに今できることは、互いを思いやり、優しい心をもつことだと、改めて思いました。

卒業まで後5ヶ月となりました。学校の顔・リーダーとして6年生の優しさを学校中に広げてほしいと思います。

読書の秋 ~読み聞かせ~

11月7日(月)、2年ぶりに「読み聞かせ」を再開することができました。子どもたちもうれしそうに聞いていました。「子どもたちからパワーをもらうことができました」と、読み聞かせにこられた6名の方も喜んでいらっしゃいました。

本校では年間の目標冊数を「低学年150冊、中学年100冊、高学年80冊」とし今年度は読書活動にも力を入れています。本を大好きになり、心の栄養を蓄えてほしいと思います。
(読み聞かせの様子はホームページに掲載しています)



【吉野ヶ里公園入口で】

私は山川さんのお話のおかげで戦争中の人の命が軽んじられていたことや、学校で人の殺し方を教えていたことなど、戦争中の様子を知ることができました。また、山川さんの願いが叶うと戦争や被爆者がなくなると思いました。

平和学習の事前学習でおじいちゃんに話を聞いたら、ひいおじいちゃんが戦争に行っていたことがわかりました。戦争で亡くならなかったのが、今の私がいると感じました。

私は、山川さんに二度と戦争を起こさないことを誓います。

6年 楠本 皐葵

ぼくは山川さんのお話の中で、「学校で人の殺し方を教えていた」ことや「人の命は、鳥の羽一枚より軽い」という言葉が一番心に残りました。理由は、今と考え方が全然違うからです。

平和学習の事前学習でぼくは、平和公園について詳しく調べました。平和の泉の詩を知って悲しい気持ちになりました。

ぼくは山川さんが話された「戦争をなくす、原子爆弾をなくす、被爆者をなくす」社会にすることを誓います。

6年 小浦 莉夢斗

12月の主の行事

1	木	熊本県学力・学習状況調査(国)
2	金	熊本県学力・学習状況調査(算)
8	木	人権旬間(~12/16)
9	金	学校訪問
12	月	生き生き芸術体験
23	金	2学期終業式

芸術の秋～文化展～

9月から取り組んできた描画や毛硬筆などで、右の表のとおり多くの児童が優秀賞に選ばれ、天草教育会館に展示されました。

私が小学校時代からこの文化展はあり、芸術面で力を持っている児童の発表の場となっています。私も見に行きましたが、素晴らしい作品ばかりで感動しました。



【6年梅田優保さんの作品】 【6年濱崎冴さんの作品】

	学年	氏名
硬筆の部	1年	山中 陽葵
毛筆の部	4年	佐々木 瞭羽
	6年	濱崎 冴
描画の部	3年	田北 結子
	6年	濱崎 冴
	6年	梅田 優保
特別支援学級展	2年	岸田 陽飛
	2年	尾上 創七郎
	4年	山園 愛由香
	4年	濱邊 煌士
	5年	杉 大誠
	6年	堀畑 偉史
科学展(県出品)	3年	田北 結子

※県科学研究物展示会(科学展) 熊本博物館賞

スポーツの秋～11/10 持久走大会～

【各学年の1位】

	男子	女子
1年	浦田 良慎	米加田 留杏
2年	かぶら 蕪 聡典	溝川 怜奈
3年	平本 頼加	東川 萌依
4年	東川 透留	濱崎 優芽実
5年	坂部 椰	浦中 妃咲希
6年	杉田 翔音	平井 理彩



【1年生 初めての持久走大会】

持久走大会を通して、子どもたちには3つの力・心(①体力 ②忍耐力 ③向上心)を育ててほしいと思っていました。多くの子どもたちが、「持久走はきつくて、できることならない方がいい」と思っているのではないのでしょうか。練習の時も「走りたくないな。きつくてやめたいな。歩きたいな。」と弱い心が出たことがあったと思います。でも、本番は参加者全員が完走をしました。また、「昨日よりもっと速くなりたい。」といろいろと考え、自分をもっと伸ばしたい、向上させたいと思ってがんばってきました。いつも楽しいこと、楽なことばかりではありません。我慢すること、きついこともあります。しかし、それを乗り越えたときは、喜びが待っています。持久走大会で身に付けた力・心をこれからの学習や生活に生かしてくれることを期待しています。

地域の皆様、保護者の皆様、温かな声援、交通整理等ありがとうございました。

食欲の秋～給食試食会～

持久走大会の後、1年生保護者を対象とした給食試食を行いました。給食というのは国語や算数の学習と同じように毎日あります。つまり学校生活の中でもとても大切な時間であり、多くのことを学び、将来の「自立」に向けて力を育んでいきます。

- ①好き嫌いをせずに食べ、物を大切に作る心を育てる
- ②生産者の方や給食をつくってくださる方への感謝の心を育てる
- ③準備や片付けを通して協力する力を育てる
- ④食事のマナー、自分の成長に必要な栄養を学び、生きる力を育てる

子どもたちの準備の様子、食べる量、食事のマナー等を実際に見ていただいたりして、親子で食育について考えていただくよい機会となりました



【給食試食会のメニュー】

麦ご飯、ぶりのからあげ、豚汁
でこぼん酢あえ、牛乳
教頭先生のお家のみかん



学校のホームページもご覧ください。